

# サルビア

平成29年12月20日 第68号

## 人権集中学習

国の人権週間（12月4日～10日 図1参照）に合わせ、本校では12月4日（月）から11日（月）まで「人権集中学習」に取り組みました。保護者の皆様におかれましては、人権標語の作成等、ご協力をいただきありがとうございました。子どもたちは、各クラスで人権に関する学習を行った他、全校集会の中で人権について考える機会を持ちました。

### 12月4日（月） 朝礼（概要）

人は「こうだ!」と思いつくとその思いからなかなか抜け出せないことがあります。しかし、視点を変えようと思っていたこととは違うことが見えてきます。

例えば、図2の絵を見てください。何に見えますか？（挙手をするすると「若い女の人」が多数だったので、「おばあさん」の見え方を説明しました。すると、「あ～っ!!」と、多くの驚きの声があがりました。）

ここにみんなは、全員赤堀東小の子です。校長先生にとっては、みんな大事な『うちの子』です。男の子、女の子、大きい子、小さい子、国籍等、顔が一人一人違うのと同じで、みんな違いがあります。でも、その違いがあるからこそがよいことなのです。自分と違う人がいるからこそ、私たちは楽しい学校生活を送ることができるのです。「正義の味方大使レインボー」のみなさんが描いてくれた『やさしさの木』のように、みんなで仲良く、笑顔あふれるすてきな赤堀東小学校を作っていきます。



図1 平成29年度人権ポスター 図2 何に見える？

### 12月11日（月） 人権集会 ～読み聞かせと人権標語の発表～



校長がスクリーンに絵を写しながら読み聞かせを行いました。タイトルは「わたしのせいじゃない」です。この本は、10年以上前に中学生を担任をしていた時に、他人の痛みを

感じる心といじめを絶対に許さない気持ちを育みたいと思って購入したものです。今回、子どもたちには「もし自分が絵本の中の『泣いている子』だったら」と、考えながら聞いてもらいました。読み進める中で、子どもたちが心を動かしながら真剣に聞いてくれているのがよく伝わってきました。本の内容は、お子さんに聞いてみてください。

# 人権標語の発表

人権標語のクラス代表者に、作成したときの気持ちと標語と読み上げてもらいました。



## 学年代表 人権標語

うれしいな げんきいっぱい 1年 立川 昊	みんなだね なかよくすれば 2年 諏訪 菜月	ありがとう え顔の言葉 3年 新井 麻瑚	仲よくあそんで 助けあえる 4年 荻原 琉介	勇気を出した その一声で 5年 高橋 莉結奈	私にもできるよ 笑顔を作るお手伝い 6年 白田 鈴葉
-----------------------------	------------------------------	----------------------------	------------------------------	------------------------------	----------------------------------

## 子どもを見守る「安全のぼり旗」

～PTA 保健福祉部の方が交換してくれました～

校内持久走大会が開催された11月17日(金)、PTA保健福祉部の方が「安全のぼり旗」を新しいものに交換してくださいました。保健福祉部の方にとっては、持久走大会の走路見守りに引き続いている作業であり、校区内すべての旗を交換することは大変なご苦労であったと思います。新しい旗は、蛍光色で遠くからでもよく目立ち、不審者や犯罪を寄せ付けない街であることをアピールしています。寒い中、どうもありがとうございました。

また、保護者や老人クラブの皆様には、日頃から防犯パトロールをしていただき、安全・安心な校区づくりをしてくださっていることにも感謝申し上げます。



空っ風にはためく「のぼり旗」